

2018年度 関西医科大学 学生生活白書

学修時間・学修行動実態調査まとめ

調査実施日：2018年7月23日～9月26日

調査回答者：2018年度1～6学年の学生 714名

回答状況：全学年合計 555/714名（77.7%）

1学年 119/127名（93.7%）、2学年 116/122名（95.1%）

3学年 102/121名（84.3%）、4学年 98/115名（85.2%）

5学年 61/108名（56.5%）、6学年 59/121名（48.8%）

目次

0. 学生生活白書について・ p.1	12. 困難の克服・ p.9
1. 調査回答者概要・ p.2	13. クラブ活動・ p.9
2. 居住形態・ p.3	14. ボランティア経験・ . . . p.9
3. 通学時間・ p.3	15. アルバイト経験・ p.10
4. 授業への出席・ p.3	16. アルバイトの目的・ . . . p.10-11
5. 予習・ p.4	17. 一週間の過ごし方・ . . . p.12-13
6. 復習・ p.4	18. 大学満足度・ p.14
7. 授業の欠席理由・ p.5	19. 授業の有用性・ p.15
8. 調べ物の情報源・ p.6	20. ディプロマポリシー・ . . p.15-16
9. 試験勉強時間・ p.7	21. 将来の目標・ p.17
10. 勉学の困難・ p.7	22. 希望する専門領域・ . . . p.17
11. 勉学困難の理由・ p.7-8	23. 専門領域の選択基準・ . . p.18-19

作成日：2019年 2月 7日

担 当：医学教育センターIR部門

2018年度 関西医科大学 学生生活白書

学生生活白書について

この2018年度学生生活白書は、2018年度学修時間・学修行動実態調査（2018年7月下旬～9月下旬実施）の調査結果をまとめたものです。

学修時間・学修行動実態調査は、本学学生の学修時間・行動を中心とした生活実態を把握し、今後の本学の学生支援、学習環境の改善につなげることを目的として、毎年実施しております。

偏りなく広く学生の意見を反映させるため、2018年度調査より5・6学年を含めた全学年で調査を実施することとなりました。2018年度調査では1～6学年生555名

（回答率77.7%）の本学学生にご回答いただきました。本調査に協力し、貴重な回答と意見を寄せてくださった学生の皆様に深く感謝いたします。今後も多くの学生の皆様からのご回答をいただきたくご協力をお願いします。

本生活白書は、2018年度学修時間・学修行動実態調査の全項目について、学年ごとの回答結果（率）を集計し、記載しております。同学年や他学年の学生の学修状況や生活実態を知ることで、ぜひ皆様の学修改善等にご活用ください。

2019年2月

医学教育センターIR部門

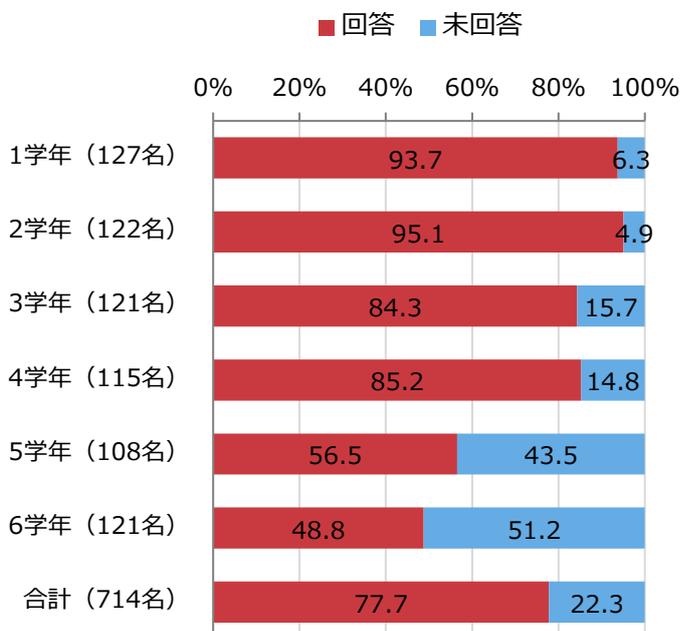


2018年度調査の回答者概要

各学年の調査回答状況

◆回答者数（回答率）

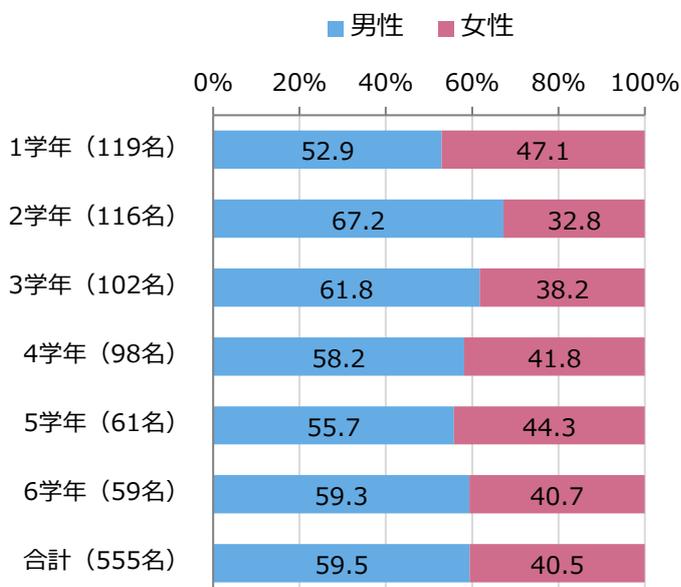
	回答者数	男性	女性
1学年	119 /127 (93.7%)	63 /69 (91.3%)	56 /58 (96.6%)
2学年	116 /122 (95.1%)	78 /80 (97.5%)	38 /42 (90.5%)
3学年	102 /121 (84.3%)	63 /77 (81.8%)	39 /44 (88.6%)
4学年	98 /115 (85.2%)	57 /71 (80.3%)	41 /44 (93.2%)
5学年	61 /108 (56.5%)	34 /59 (57.6%)	27 /49 (55.1%)
6学年	59 /121 (48.8%)	35 /73 (47.9%)	24 /48 (50.0%)
合計	555 /714 (77.7%)	330 /429 (76.9%)	225 /285 (78.9%)



回答者の平均年齢および男女比（本調査に回答した学生のみ）

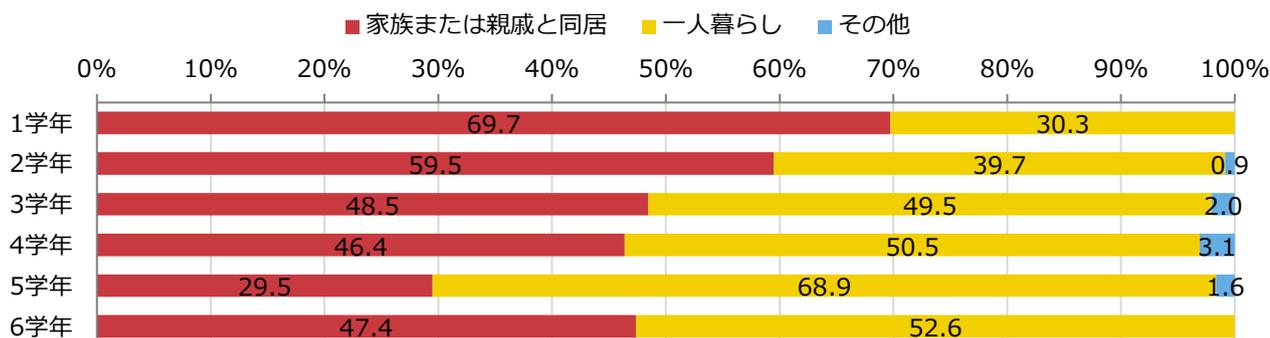
	平均年齢	男性	女性
1学年	20.6	63 (52.9%)	56 (47.1%)
2学年	22.0	78 (67.2%)	38 (32.8%)
3学年	23.0	63 (61.8%)	39 (38.2%)
4学年	24.4	57 (58.2%)	41 (41.8%)
5学年	25.4	34 (55.7%)	27 (44.3%)
6学年	26.4	35 (59.3%)	24 (40.7%)
合計	23.1	330 (59.5%)	225 (40.5%)

◆回答者の男女比

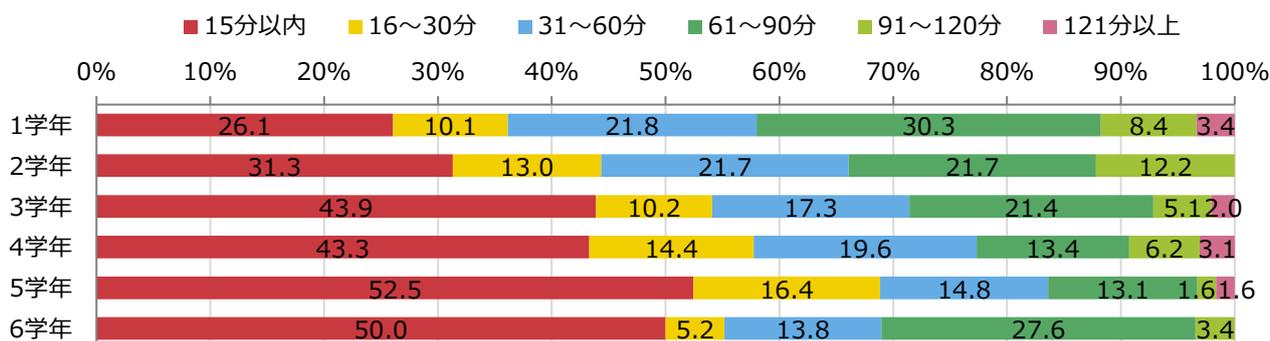


居住形態、通学時間、授業への出席

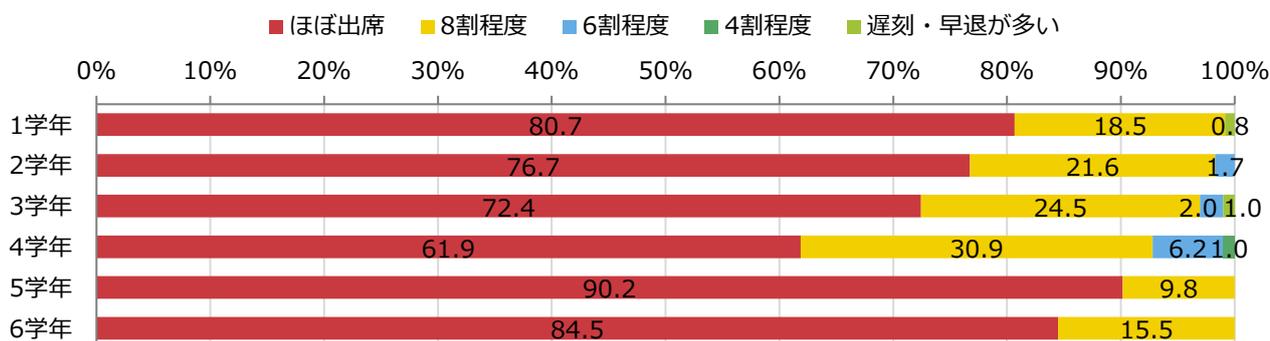
1. 「現在のあなたのお住まいについて、あてはまるもの1つをお選びください。」



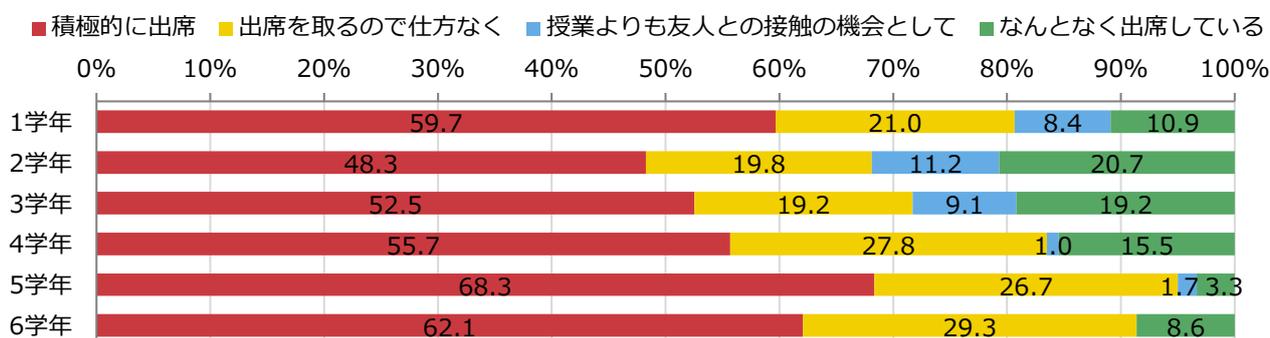
2. 「大学への通学時間（片道）について、あてはまるもの1つをお選びください。」



3. 「授業への出席状況について、以下の選択肢からご回答ください。」

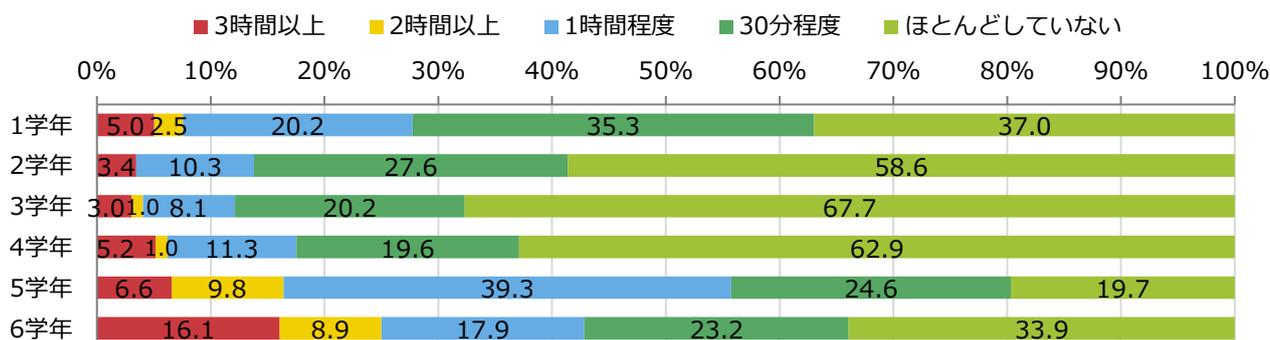


4. 「授業出席の理由について、以下の選択肢からご回答ください。」

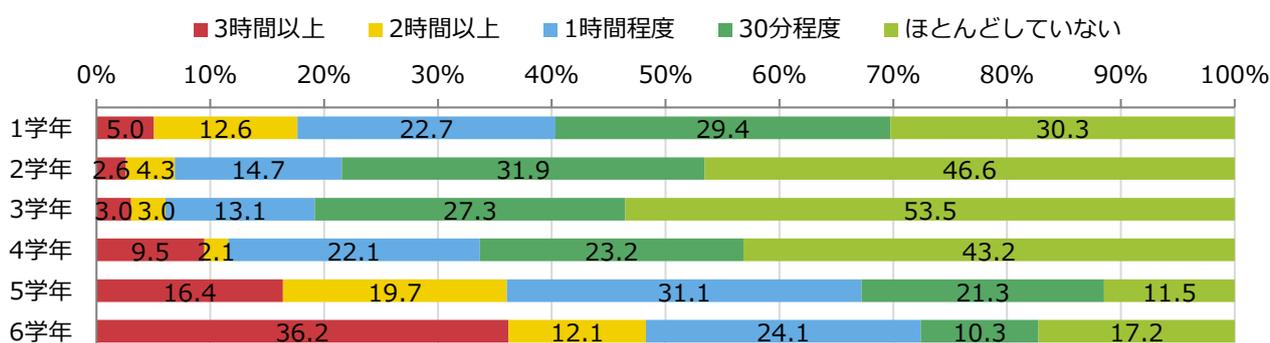


予習、復習

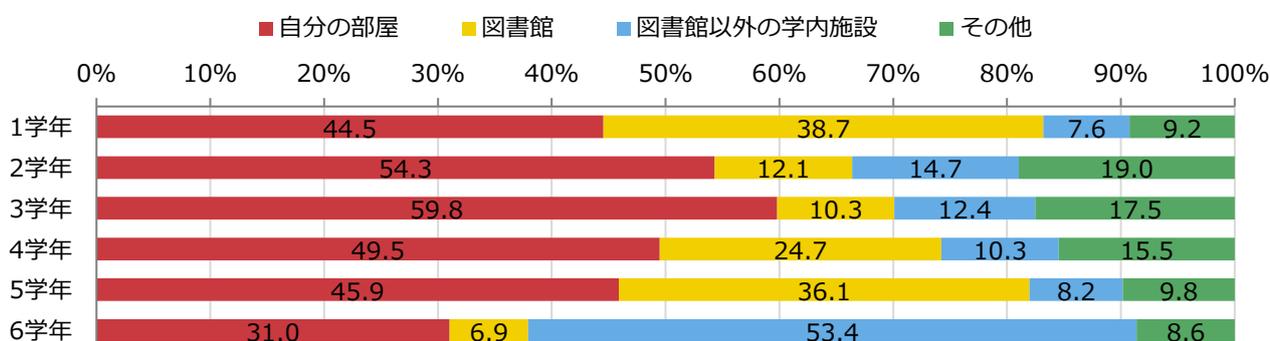
5. 「1日の予習時間について、以下の選択肢からご回答ください。」



6. 「1日の復習時間について、以下の選択肢からご回答ください。」



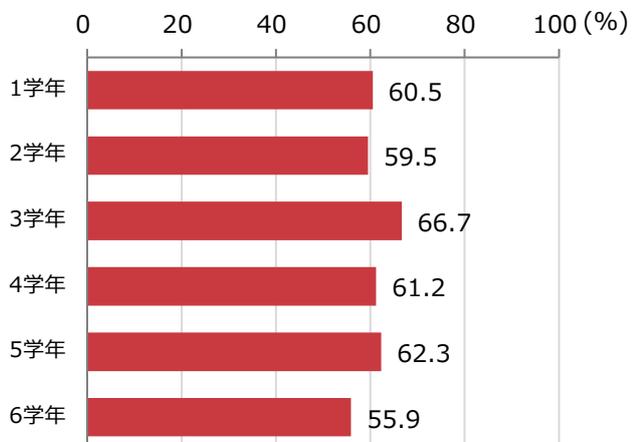
7. 「予習・復習は主としてどこで行っていますか。以下の選択肢からご回答ください。」



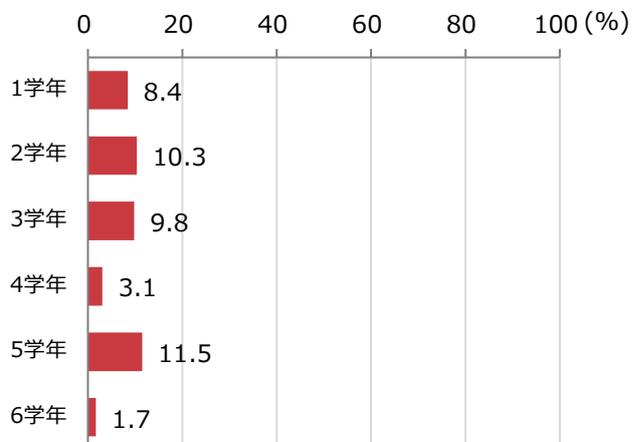
授業の欠席理由

8. 「病気などの止むを得ない理由ではなく授業を休む場合の理由は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

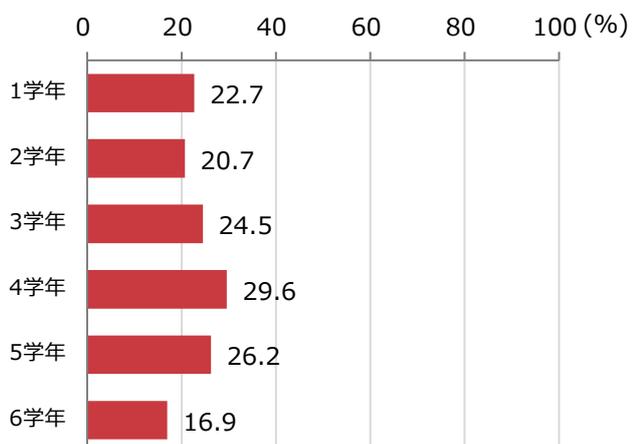
朝寝坊



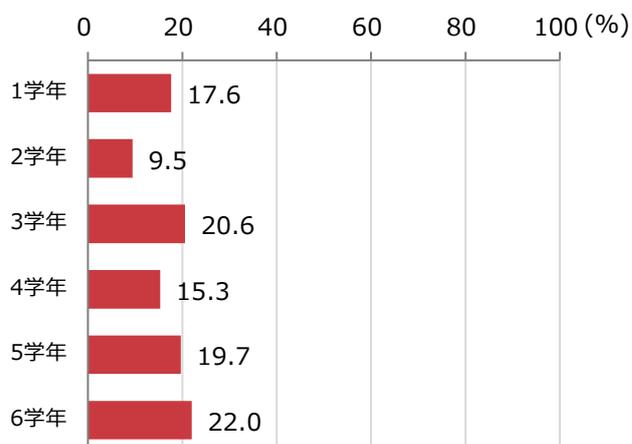
他科目のレポート作成



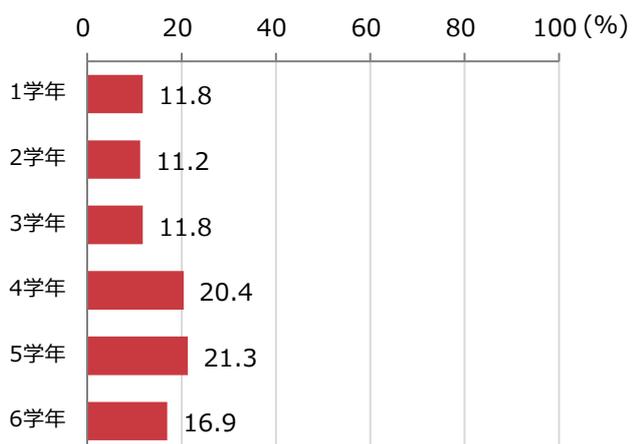
他科目の試験勉強



出席しても遅刻すると欠席になるから



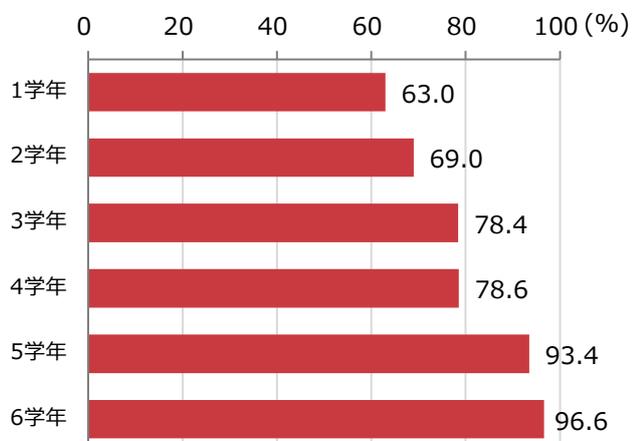
授業が面白くないから



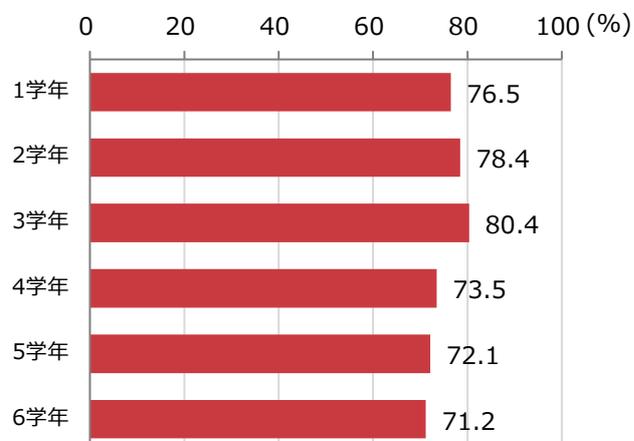
調べ物の情報源

9. 「レポートや課題で、調べ物をする時の情報源は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

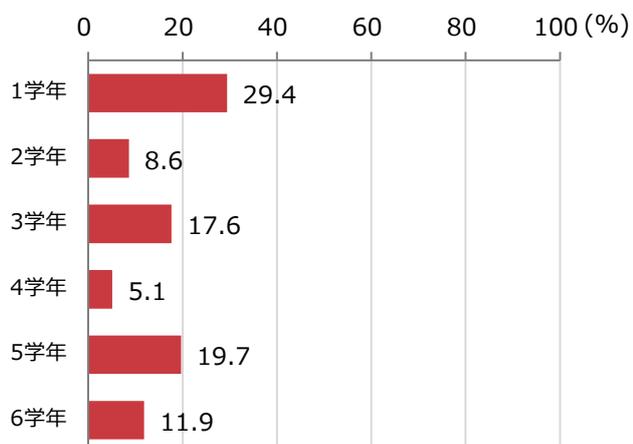
教科書、参考書（本、雑誌、新聞等）



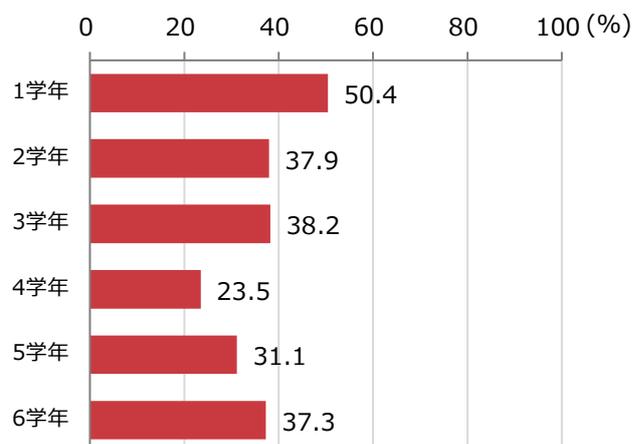
インターネット



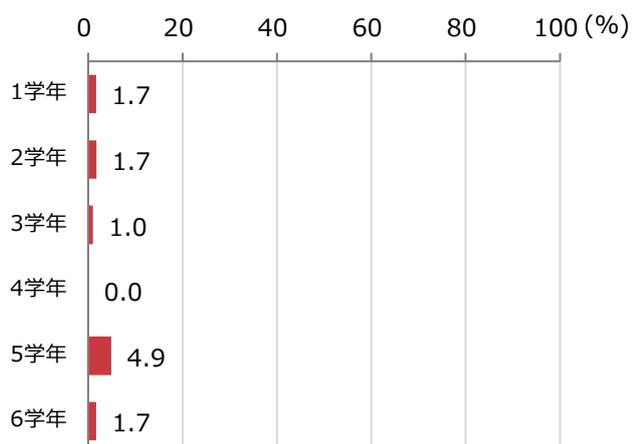
教員へ質問する



友人・先輩に聞く

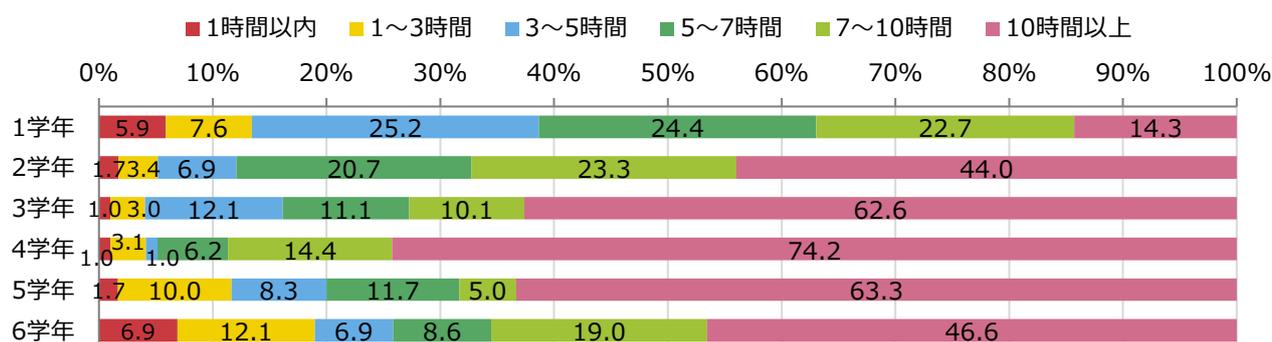


その他

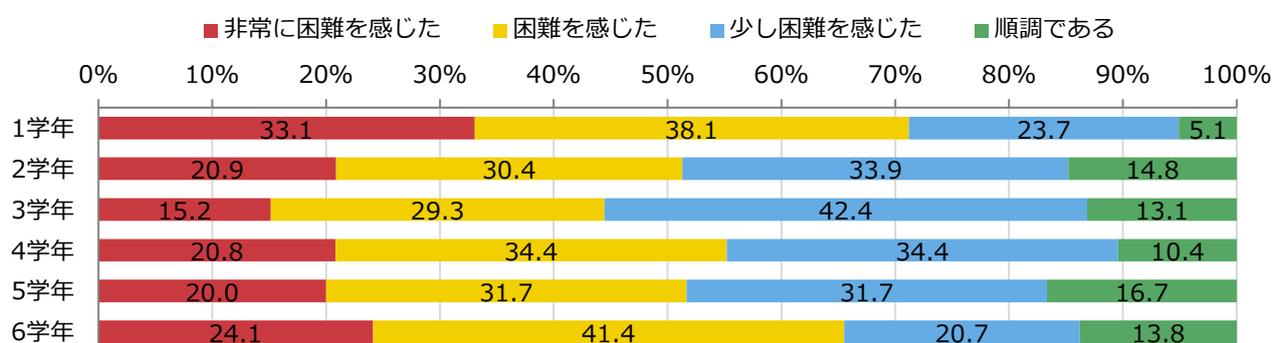


試験勉強時間、勉学の困難、勉学困難の理由

10. 「試験勉強時間は1科目あたりどれくらいですか。」

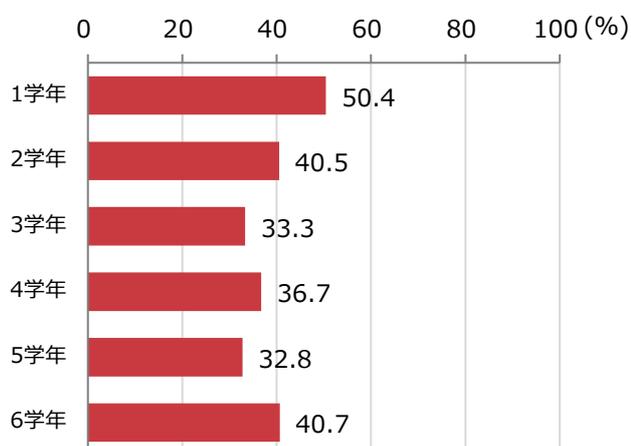


11. 「大学入学以降、勉学に関してどの程度困難を感じましたか。以下の選択肢からご回答ください。」

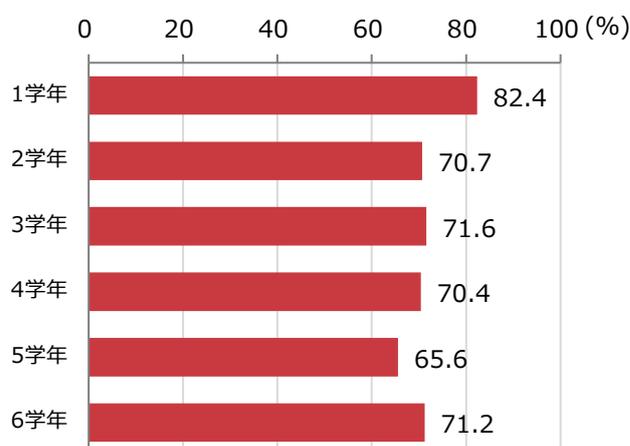


12. 「少しでも困難を感じた人は、その理由をどう考えていますか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

学修する内容が難しい



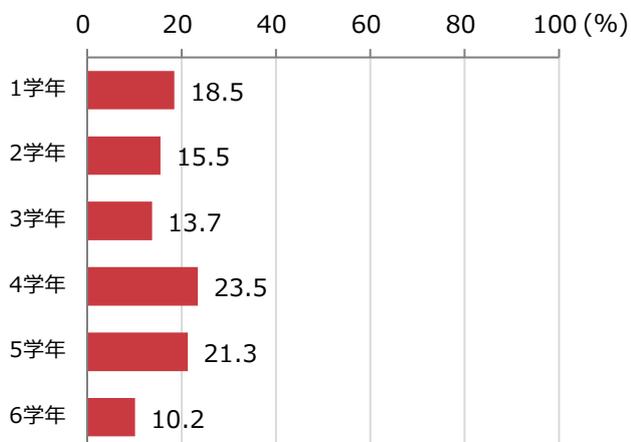
学習量が多い



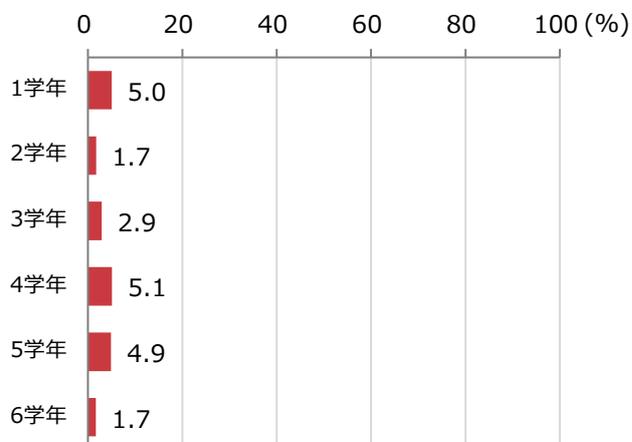
勉学困難の理由

12. 「少しでも困難を感じた人は、その理由をどう考えていますか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

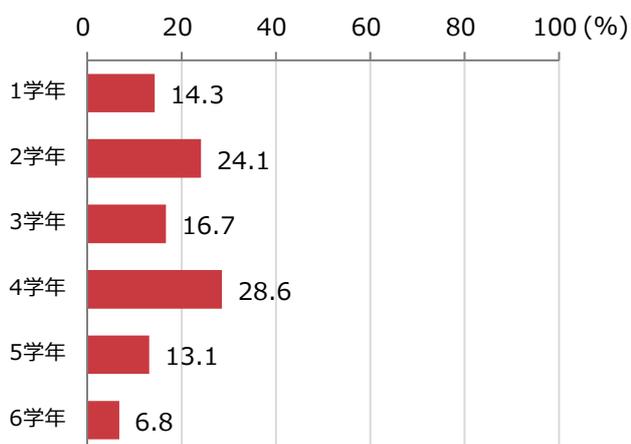
自主的な勉強スタイルへの移行が困難



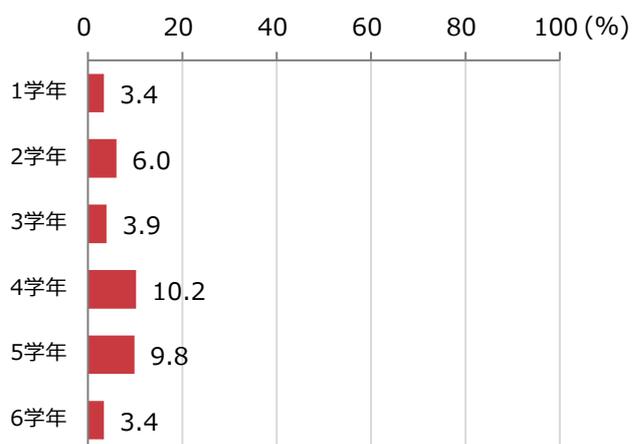
勉強しない友人に流される



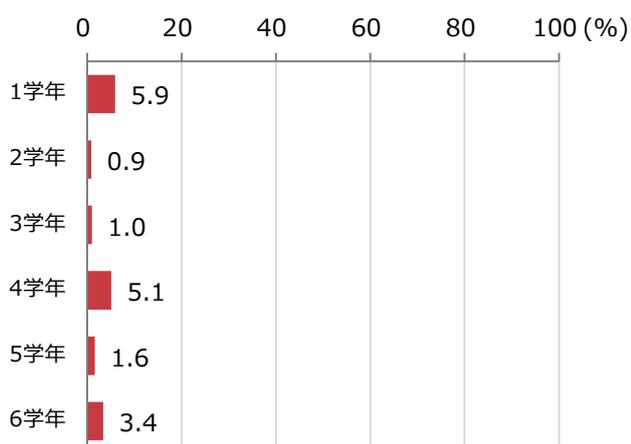
クラブ・サークル活動が忙しい



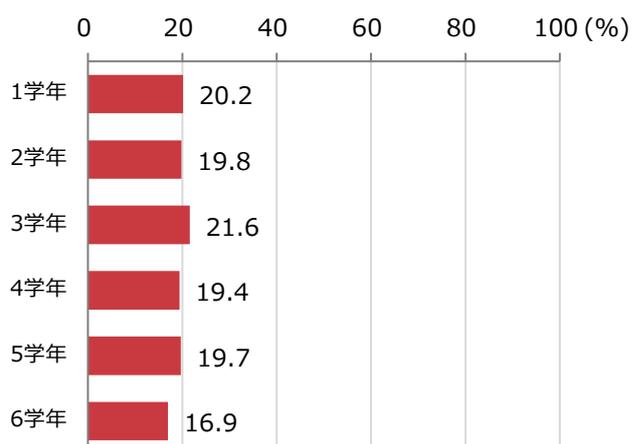
アルバイトが忙しい



人間関係が構築できず勉強に集中できない

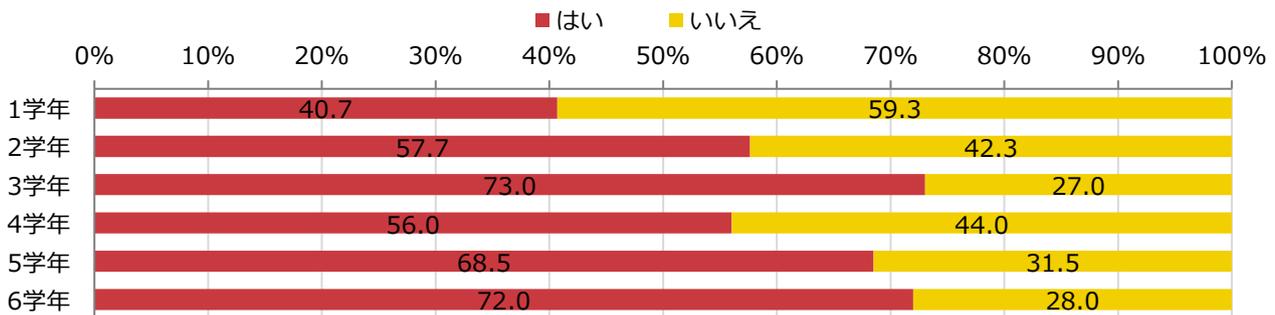


生活リズムの乱れ



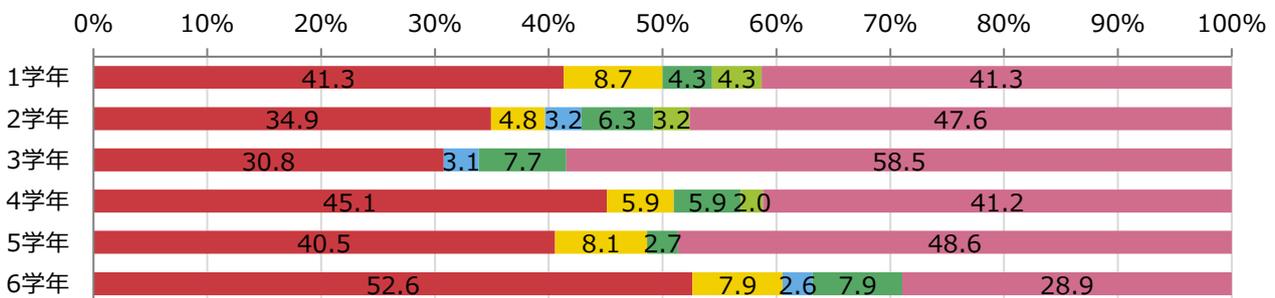
困難の克服、クラブ活動、ボランティア経験

13. 「少しでも困難を感じた人は、その困難を克服できましたか。」

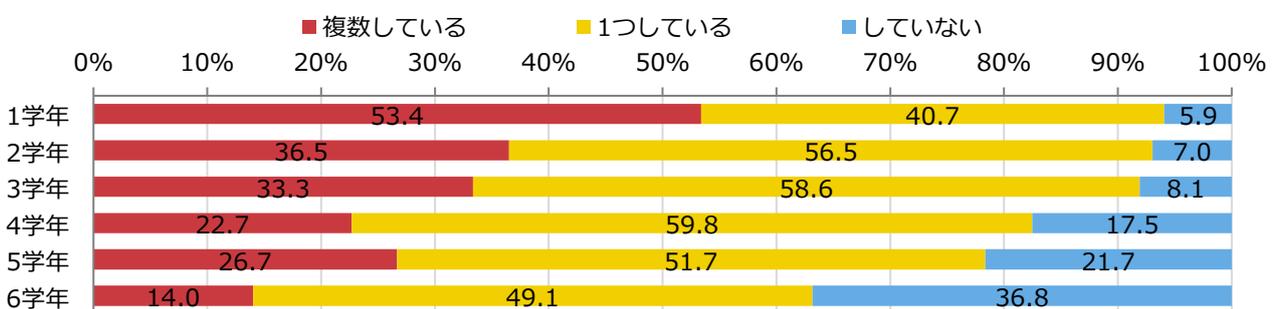


14. 「克服できた人は、どのようにして克服できましたか。以下の選択肢からご回答ください。」 (前問で「はい」と回答した人のみ)

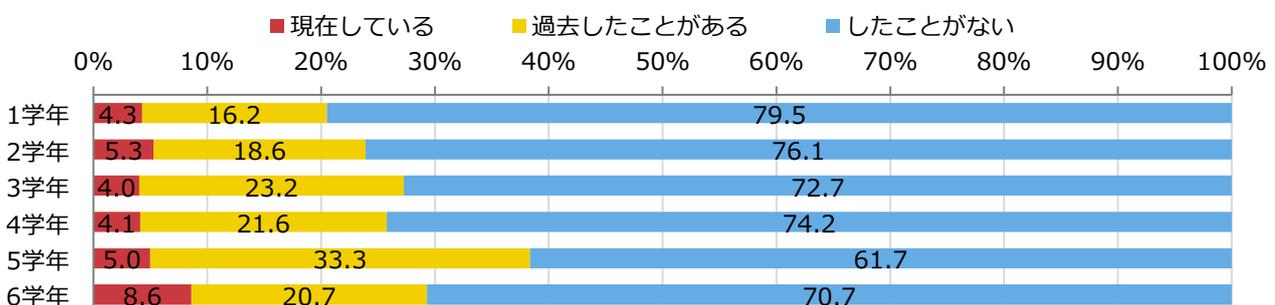
- 先輩や友人に助言を受けたり相談にのってもらった
- 先生に助言を受けたり相談にのってもらった
- 学生相談やカウンセリングを受けて
- 家族に助言を受けたり相談にのってもらった
- SNS等を通じて助言を受けたり相談にのってもらった
- 一人でなんとか



15. 「あなたは現在クラブ・サークル活動をしていますか。」

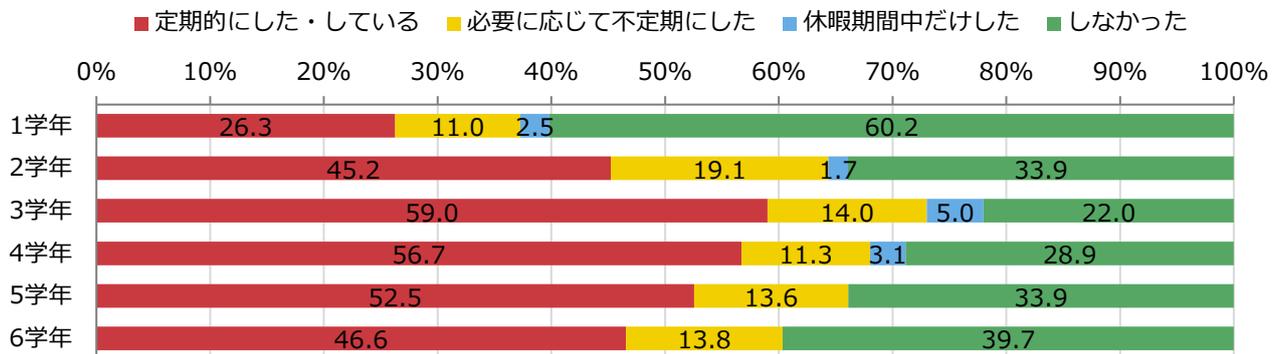


16. 「あなたは大学に入学してからボランティア活動をしたことがありますか。」



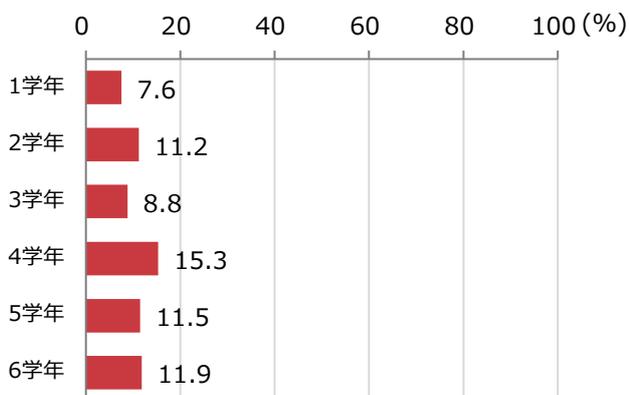
アルバイト経験、アルバイトの目的

17. 「あなたはこの1年間で（1回生は大学入学以降）アルバイトをしたことがありますか。以下の選択肢からご回答ください。」

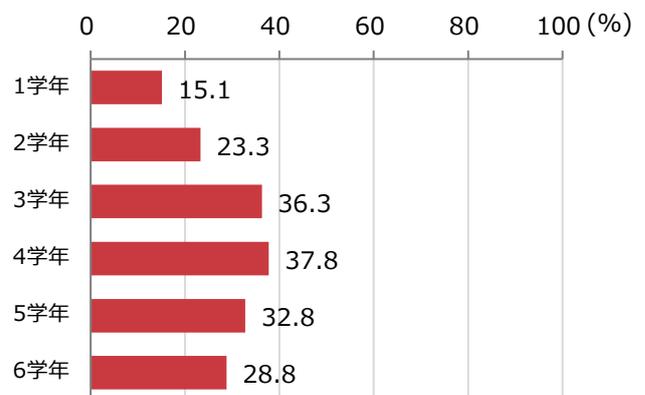


18. 「アルバイト経験のある人は、目的は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

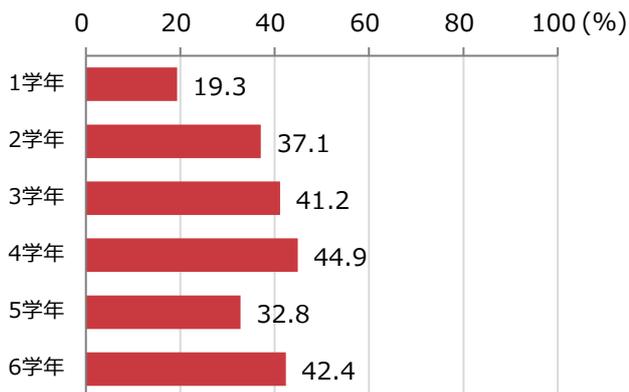
学費（留学含む）のため



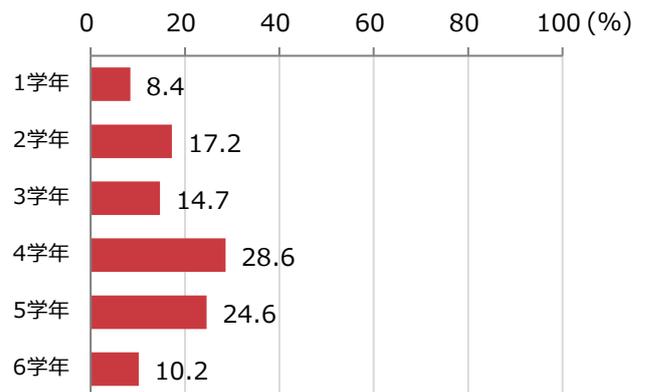
生活費のため



趣味のため



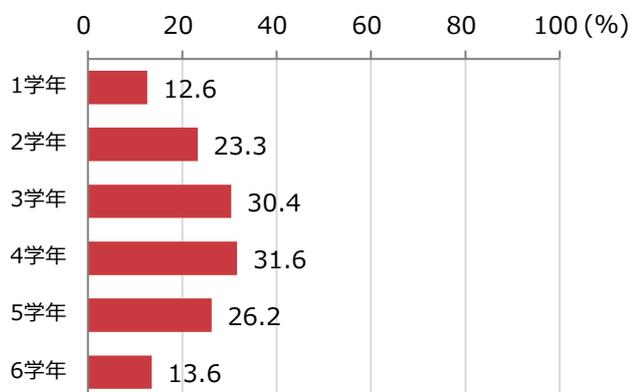
クラブ活動のため



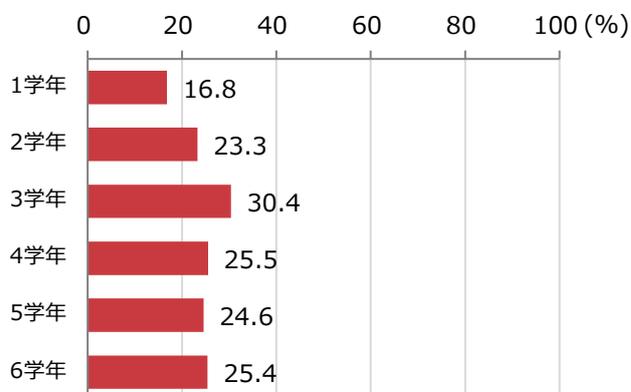
アルバイトの目的

18. 「アルバイト経験のある人は、目的は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

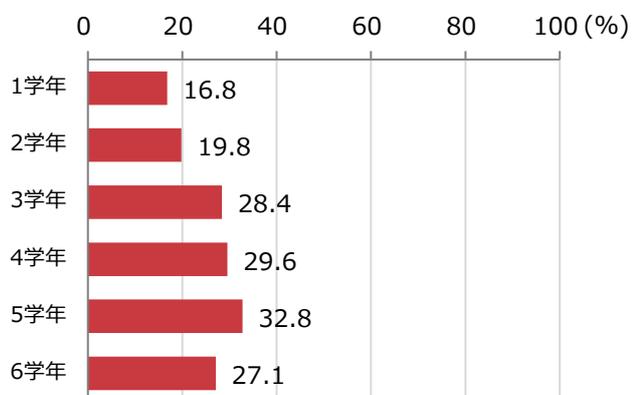
旅行・レジャーのため



貯蓄のため



社会勉強のため



一週間の過ごし方

「一週間の生活を振り返って、次の1)~11)の活動（※設問19~29）にどれくらいの時間を費やしていますか（一週間の過ごし方）。以下の選択肢からご回答ください。」

■ 全然ない ■ 3時間未満 ■ 3~5時間 ■ 5~10時間 ■ 10~20時間 ■ 20~30時間 ■ 30時間以上

19. 大学で授業や実習に参加する



20. 授業に関する勉強（予習・復習、課題など）をする



21. 授業以外の医学に関する勉強を自主的にする



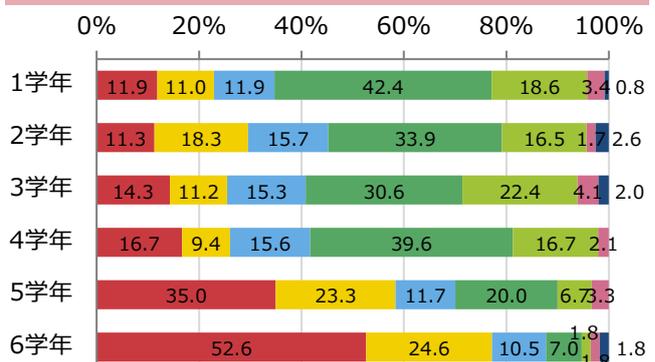
22. 授業以外の医学に関係のない勉強を自主的にする



23. 友達と交際する



24. クラブ・サークル活動をする



一週間の過ごし方

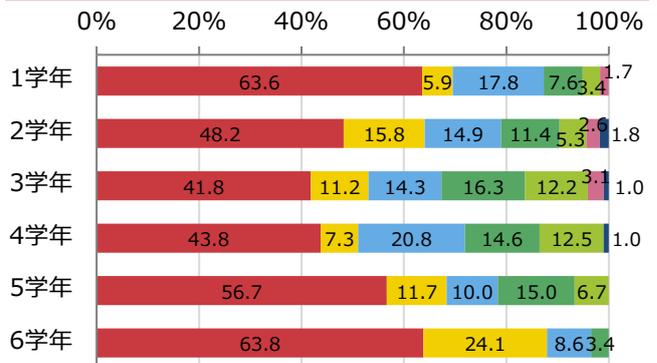
「一週間の生活を振り返って、次の1)~11)の活動（※設問19~29）にどれくらいの時間を費やしていますか（一週間の過ごし方）。以下の選択肢からご回答ください。」

■ 全然ない ■ 3時間未満 ■ 3~5時間 ■ 5~10時間 ■ 10~20時間 ■ 20~30時間 ■ 30時間以上

25. コンパや懇親会に参加する



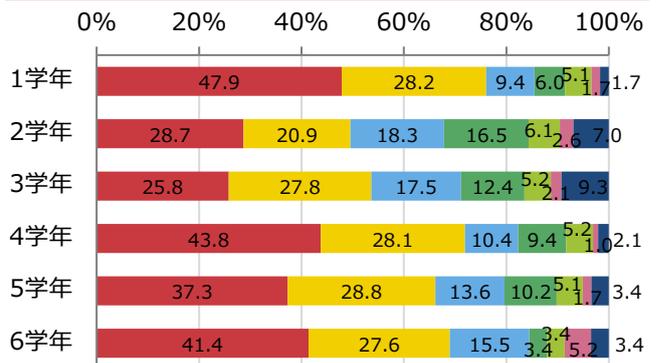
26. アルバイトをする



27. PCやスマートフォンでインターネットをする（SNSを含む）



28. ゲームをする（PC・スマートフォンを含む）



29. 授業に関係のない読書



大学満足度

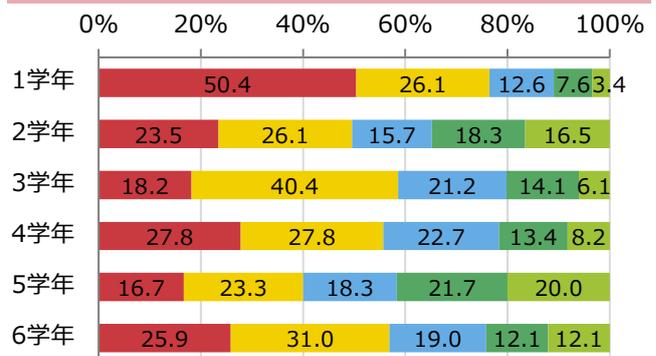
「大学生活・大学教育にどのくらい満足していますか。各項目（※設問30～35）に対する満足度をご回答ください。」

■ 満足している ■ どちらかという満足している ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満足である ■ 不満足である

30. 大学教育全体



31. 施設・設備



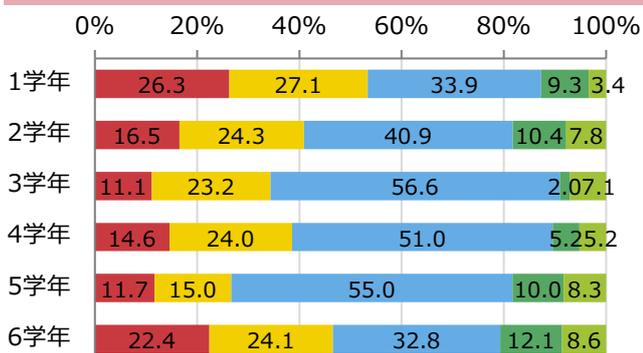
32. 授業・教育システム（教育内容やカリキュラムなど）



33. 教員（専門性の高さや良い影響を受けるなど）



34. 相談・支援の体制

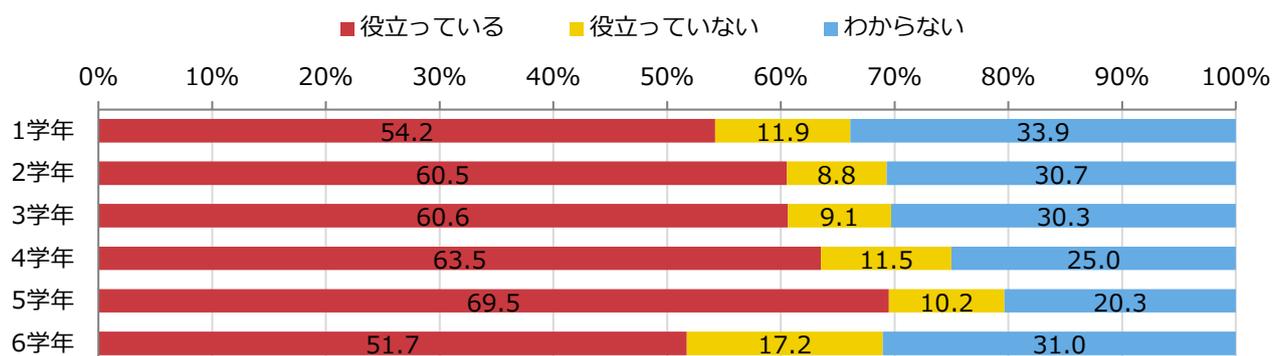


35. クラブ・サークル活動



授業の有用性、ディプロマポリシー達成度

36. 「大学の授業は役立っていると思いますか。以下の選択肢からご回答ください。」



「大学入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。以下の選択肢からご回答ください。」

■ 大きく増えた ■ 増えた ■ 変化なし ■ 減った ■ 大きく減った

37. 医療人としての人間性



38. プロフェッショナリズム・倫理観



39. コミュニケーション能力



40. 患者中心・共感の姿勢

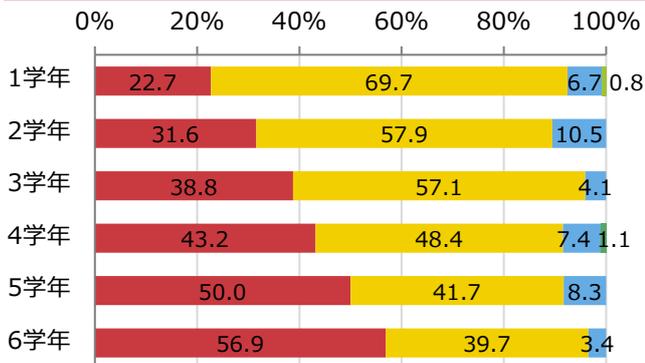


ディプロマポリシー達成度

「大学入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。以下の選択肢からご回答ください。」

■ 大きく増えた ■ 増えた ■ 変化なし ■ 減った ■ 大きく減った

41. 医学的知識・技能



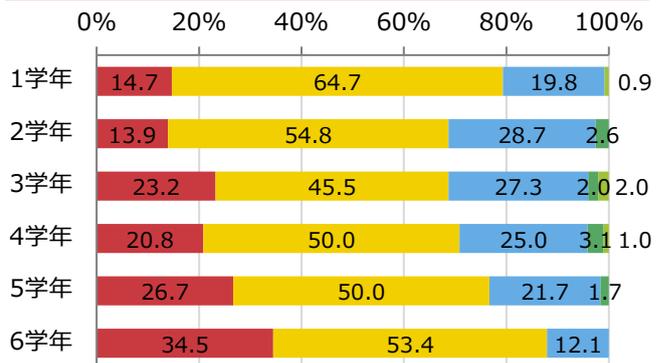
42. 科学的思考・問題解決能力



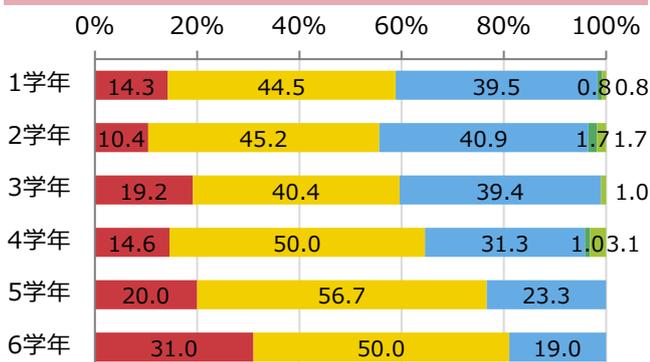
43. 自己主導型学習・生涯学習力



44. 医師以外の医療職を理解して、他の人と協力して物事を遂行する能力



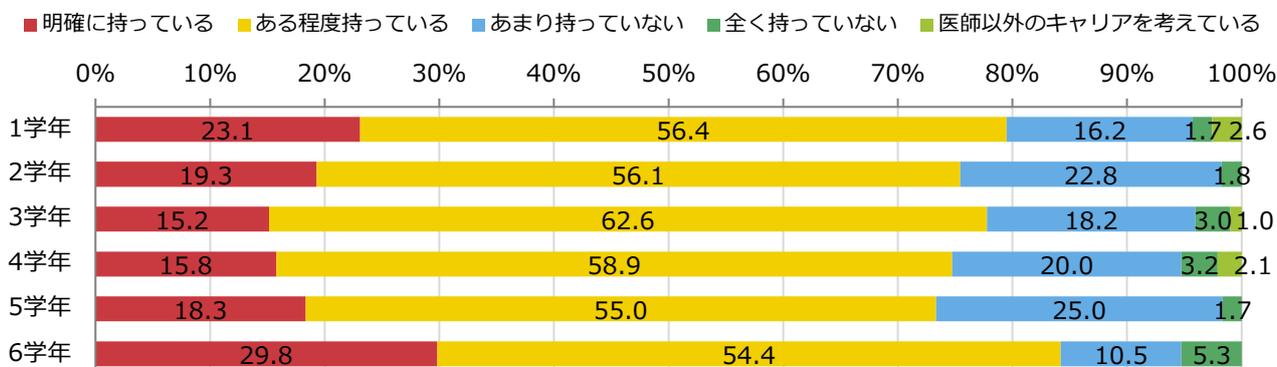
45. 国際的視野・地域医療への理解



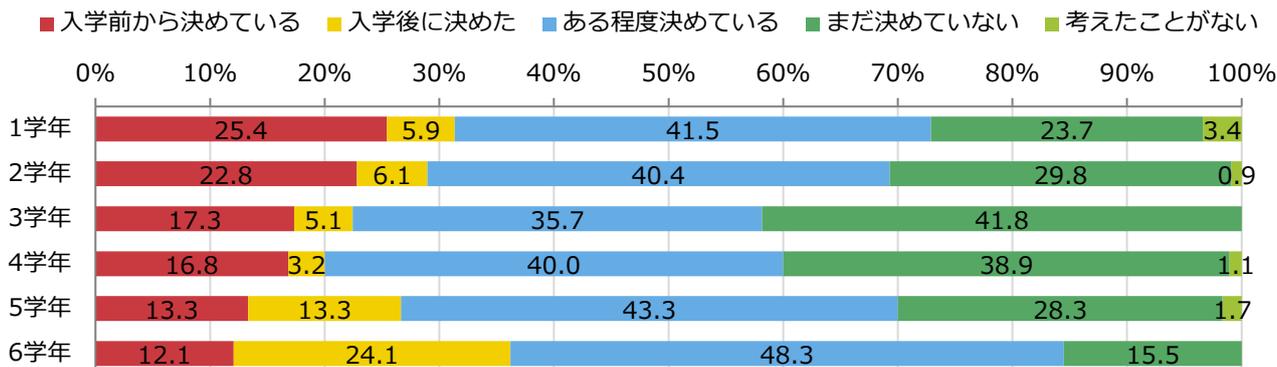
将来の目標、希望する専門領域

「大学卒業後の将来のキャリアや働き方についてお答えください」

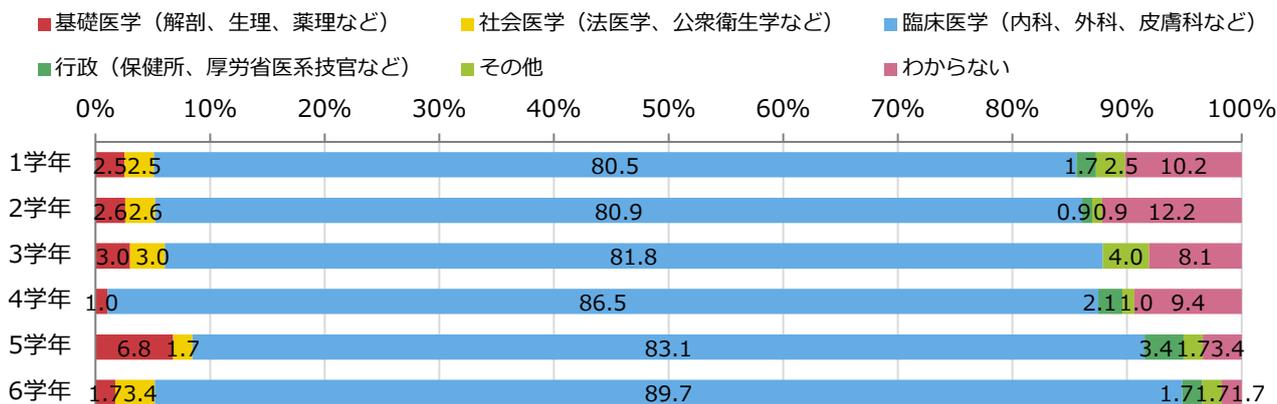
46. 「医師・医学者としての将来の目標や展望を持っていますか。以下の選択肢からご回答ください。」



47. 「将来専門にしたい領域・診療科は決まっていますか。以下の選択肢からご回答ください。」



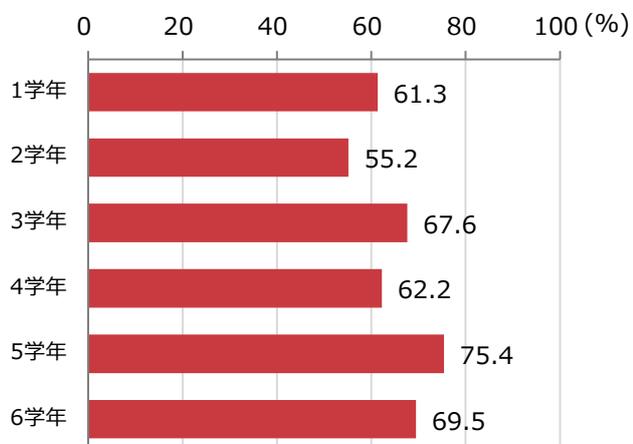
48. 「将来どの領域を専門にしたいと考えていますか。以下の選択肢からご回答ください。」



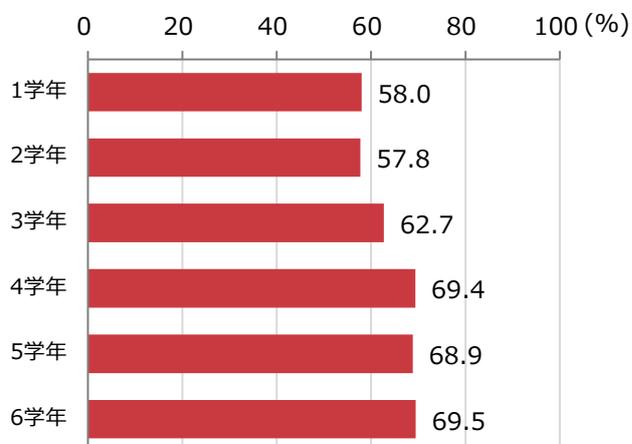
専門領域・診療科の選択基準

49. 「将来専門とする領域や診療科を選ぶときに、どのようなことを重視しますか。以下の選択肢から3つまでご回答ください。【複数回答可】」

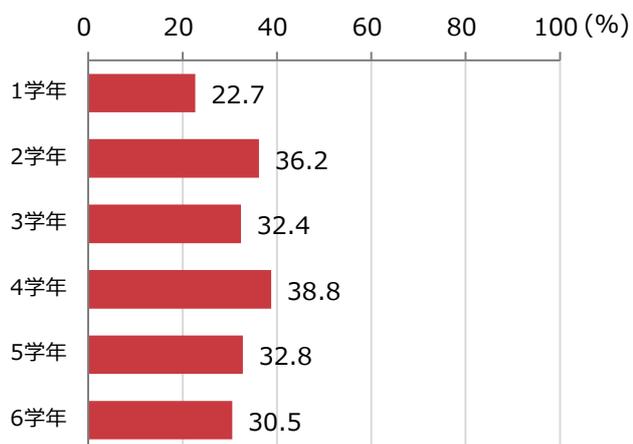
専門分野への興味



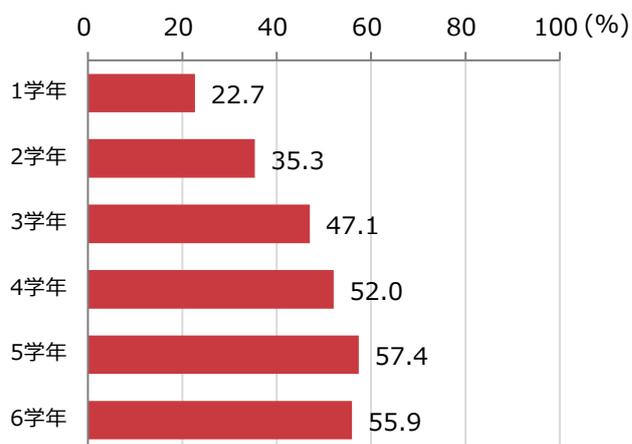
やりがいがある



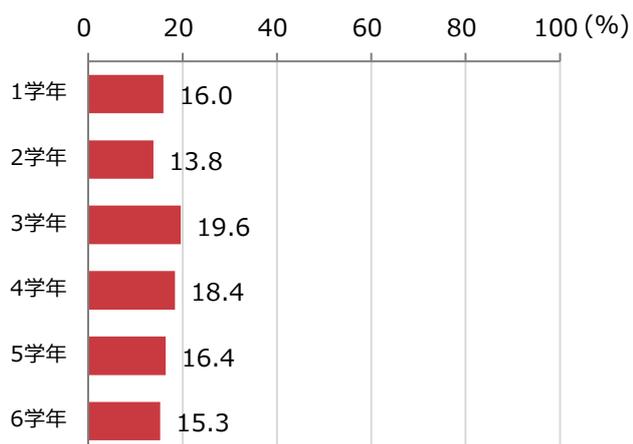
給料が良い



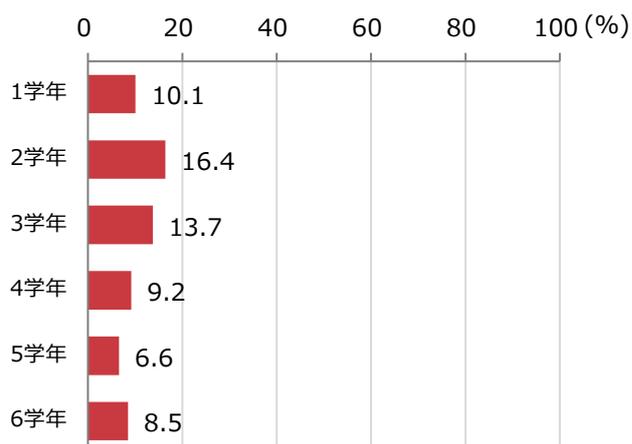
医局・診療科の雰囲気



漠然としたイメージ・憧れ



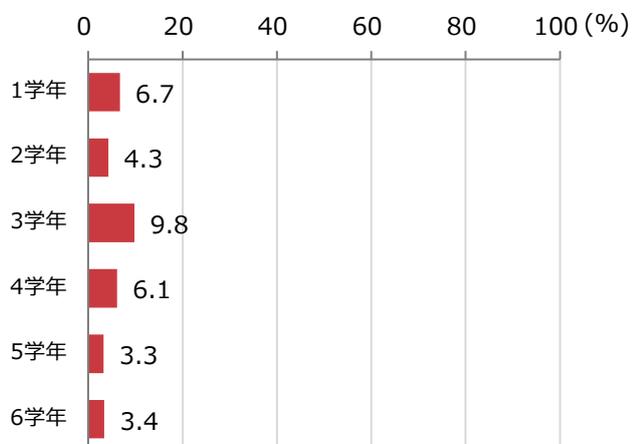
親族の専門分野



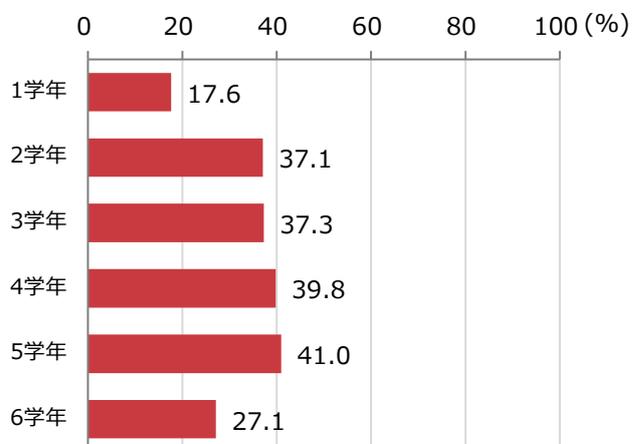
専門領域・診療科の選択基準

49. 「将来専門とする領域や診療科を選ぶときに、どのようなことを重視しますか。以下の選択肢から3つまでご回答ください。【複数回答可】」

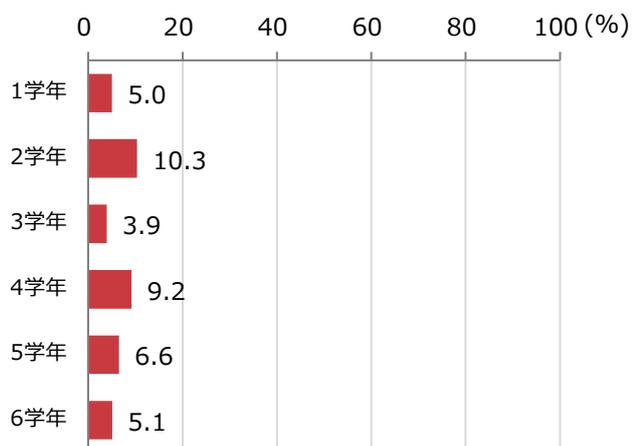
先輩や教員の勧め



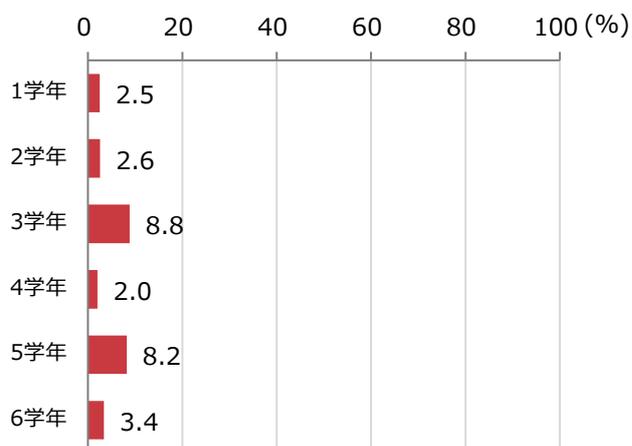
生活のゆとり・家庭生活との両立可能性



社会的地位



その他



わからない

